

宿泊施設

アオーネ白神十二湖

白神山地・十二湖の麓にある自然体験型リゾート宿泊施設。白神岳登山や十二湖散策に便利！温泉施設「アオーネの湯」では白神岳を望むことができます。



不老ふ死温泉

日本海が目の前に広がる海岸と一体化した絶景の露天風呂があります。日本海の新鮮な海の幸を使った料理も自慢の宿。天気の良い日は素晴らしい夕景もお楽しみ頂けます。



ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」(募集型企画旅行契約)によります。この旅行は2023年12月1日現在を基準としています。

■旅行契約の解除
参加者が最低実施人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の13日前迄にお知らせします。
<取消料>
お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。
<解除時期・取消料>

契約の解除期日	取消料
旅行開始日前日から起算して遡って20日前以降	旅行費用の20%
旅行開始日前日から起算して遡って7日前以降	旅行費用の30%
旅行開始日前日	旅行費用の40%
旅行開始日当日	旅行費用の50%
旅行開始後の解除、無連絡不参加	旅行費用の100%

ご旅行要項

- 旅行代金に含まれるもの
- ①企画料・及び手配料金
 - ②交通費：旅程に明示した航空機(エコノミークラス)
 - ③宿泊費：下記ホテル又は同等クラスのホテル
深浦町＝アオーネ白神十二湖(1泊目・2泊目)
不老ふ死温泉(3泊目)
 - ④食事代(朝3回 昼4回 夕3回)
 - ⑤手荷物運搬料：一人1個、15Kgまでの手荷物運搬料金
 - ⑥見学費用：旅程表に明示した市内の見学のガイド料、入場料(自由時間は除く)
 - ⑦旅行傷害保険(死亡1,000万円、入院1日当たり6,000円、通院1日当たり4,000円)
 - ⑧航空特別保険、羽田空港施設使用料
 - ⑨添乗員同行の費用：1名
- 旅行代金に含まれないもの
- ①旅程に記載のない行動をされる場合の宿泊、交通費、食事、及び個人的に購入(お土産、飲食等)したもの
 - ②1人部屋追加料金(13,000円/3泊)
- お部屋割りにについて
- 2～3名様/1室
ホテルの状況により、1人部屋の手配ができないこともあります。また、最終的なお部屋割りにより1人部屋をご利用いただく場合があります。その際は上記追加料金を承ります。あらかじめご了承ください。



旅行企画・実施 観光庁長官登録旅行業84号 JATA正会員

株式会社 富士国際旅行社

TEL: 045-212-2101 FAX: 045-212-2201

henshu@fits-tyo.com 担当: 金光(かなみつ)・西須(さいす)・山田・小山

●この旅行に関するお問合せ・お申込みは下記まで

〒231-0062神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7
ヒューリックみなとみらい11F-4

総合旅行業務取扱管理者: 西須 輝理

営業時間: 月～金曜日 / AM10:00～PM6:00

(土・祝日は休ませていただきます。)

ホームページ: <http://www.fits-tyo.com/>

お申込方法 ①同封の国内企画旅行取引条件説明書面をご確認の上、別紙申込書にご記入いただき、富士国際旅行社宛に郵送またはFAXでお送りください。

②申込金20,000円(旅行費用内金)または旅行費用全額を富士国際旅行社宛に下記郵便振替口座へご送金ください。(申込書と申込金の両方の到着をもって正式申込)恐れ入りますが、振込手数料は各自ご負担願います。なお、大変恐縮ではございますが、金融機関振込票のお客様控をもって領収書に代えさせていただきますので、ご了承ください。(領収書の郵送が必要な方は弊社までご連絡ください)

郵便振替口座番号 00140-4-39332 加入者名 株式会社 富士国際旅行社

③ツアーの催行が確定次第、弊社よりご連絡いたします。ツアー催行確定後、ご出発の約10日前には出発当日のご案内や日程の詳細などの、ご旅行資料を送付いたします。

自然豊かな季節に
地元ガイド同行の安心の旅!

世界自然遺産

白神岳登山と
十二湖散策

5名の少人数
から実施!!

旅行期間 2024年

① 6月16日(日)～19日(水)

② 9月8日(日)～9月11日(水)

旅行代金 ①② 182,000円

※羽田以外の空港発着ご希望の方は、お問合せ下さい。

添乗員 羽田より同行いたします。

実施人数 15名(最低実施人数5名様)

申込締切 ① 5月7日(火) ② 7月30日(火)

旅のポイント

● 地元のガイドのご案内

豊かな自然は経験豊富なガイドの説明によって理解が深まります。自然だけでなく歴史や文化などその土地の背景から説明できるガイドのご案内します。

● 五能線・列車の旅

旅の最後は人気のローカル線・五能線に乗って列車の旅をお楽しみください。

● 温泉と海の幸を満喫

企画・実施

株式会社 富士国際旅行社

日次	月日	曜	都市	現地時刻	交通機関	摘要	〈宿泊地〉	食事
	6月16日 9月8日	日	東京・羽田空港発 大館能代空港着	午前 午後 夕方	航空機 専用車	東京・羽田空港より秋田・大館能代空港へ (羽田空港ご集合は8時頃を予定しています) *世界遺産センター藤里館 *留山(原生的なブナ林)散策 400年前、森林伐採が続く中、伐採を留め、ありのままの自然を残す山という意味で「お留山」、そして「留山」と呼ばれるようになりました。 宿泊ホテル着・チェックイン	〈深浦町・アオーネ白神泊〉	朝× 昼弁 夕○
	6月17日 9月9日	月	ホテル発  ホテル着	早朝 夕方	専用車	〈白神岳登山〉 宿発6:00~着着17:00予定 *白神岳(標高1232m)登山ガイドがご案内 白神山地の2番目の標高、山頂からは日本海、白神山地の核心地域が見渡せます 登山口(240m)~マテ山分岐点(800m)~白神岳(1232m) ↑↓標高差約1030m 往路約5時間、復路約4時間 ※大きなお荷物は宿に置いていきます。 〈深浦町・アオーネ白神泊〉	朝弁 昼弁 夕○	
	6月18日 9月10日	火	ホテル発  ホテル着	午前 夕刻	専用車	〈十二湖散策〉 宿発9:00~着着16:30予定 自然ガイドがご案内 白神山地の広大なブナの森に点在する大小33もの湖沼群、美しい十二湖を眺めながらスケッチやお写真などお楽しみください ○青池 ○沸壺の名水 ○ブナの原生林 ※大きなお荷物は宿に置いていきます。 散策後、不老不死温泉へ	朝○ 昼弁 夕○	
	6月19日 9月11日	水	ホテル発 ウェスパ椿山駅着 秋田駅着 秋田空港発 東京・羽田空港着	午前 午後	専用車 鉄道 専用車 航空機	〈五能線の旅〉約2時間 人気ローカル線の旅をお楽しみください。車窓からみる景色は絶景です。 秋田空港へ 空路・羽田空港へ 着後・解散 17:00~17:30頃、羽田空港到着予定	朝○ 昼弁 夕×	
朝=朝食、昼=昼食、夕=夕食、機=機内食、弁=弁当、○=食事付、×=自由食								

利用予定航空会社：全日空(ANA)、日本航空(JAL) 利用予定バス会社：秋北バス、秋田観光バス、キングタクシー、あさひ自動車、さくら観光 など
 宿泊予定ホテル 深浦町：アオーネ白神十二湖(1泊目・2泊目)、不老不死温泉(3泊目)
 いずれも2~3名様1室基準/お1人部屋をご希望の場合は別途費用(13,000円/3泊)がかかります。

気候	6月	9月
平均最高気温	21℃	23℃
平均最低気温	13℃	15℃



白神山地には二ホンザリ、二ホンカモシカ、クマゲラなどが生息しています

人気ローカル線 五能線に乗って列車の旅♪

青森から秋田を結ぶ全長147.2km、43駅の五能線は、一度は乗ってみたいローカル線として全国的に人気を集めています。奇岩に打ち寄せる波や白神の山々など、車窓からの美しい風景をご満喫ください。



白神岳登山&十二湖散策

世界自然遺産登録地域 **ゴール!!**



白神岳登山 (マテ山コース)

登山口から出発し、二又コースとの分岐点からマテ山の頂上に向かうこのコースは、昭和58年初心者用に開設されました。斜面をなだらかに登る「最後の水場」までの登山道には所々に湧水があり、青森ヒバが多くみられます。これは昔、木炭に利用するためブナを伐採した後の林相です。この後ジグザグな急登となり、ブナが優勢していきます。やがて、マテ山頂上から約170m離れた白神岳尾根へ到着。そこからブナ街道といわれるなだらかな尾根を登り白神岳山頂稜線へ。十二湖コースへ合流したら、白神岳頂上まで残り約700m、約15分で登頂します。山頂からは日本海、男鹿半島、能代平野、世界遺産の核心地域、岩本山、八甲田山が見られる大パノラマです。マテ山コースは初心者向けのコースではありますが、登山距離が長いので登りだけでも5時間、下山する時間も含めると、所要時間の目安は合計9時間かかります。健脚で歩き慣れた方におすすめのコースです。

帽子
ハット・キャップ型どちらでもOK。必需品!!

手袋
寒さよけ、ケガを予防するためにも必要。

Tシャツ
下着として着用もでき、暑ければ上着を脱いでTシャツ一枚になってもいいので便利。

ズボン
伸縮性があれば普通のズボンでもOK。Gパンは乾きが悪く不可。

くつ下
ママや靴ずれを防ぐために厚手のものを。

上着
体温の調整を素早くするために脱ぎ着しやすいもの。

下着
汗をかくので下着は必ず用意しよう。

ステッキ
下山時にヒザへの負担が軽減される。あれば便利。

スパッツ
砂が靴の中に入るのを防いでくれます。あれば大変便利。

靴
砂が入りにくく、足首まで保護できるのが望ましい。靴底がしっかりしたハイカット(くるぶしを被う深い靴)のものがおすすめ。

服装についてアドバイス

〈登山の持ち物〉
 ザック(20Lぐらい)/雨具(カッパはしっかりしたものを)/折りたたみ傘/ジップロックと大型ナイロンゴミ袋(雨対策用)/手袋/タオル/お弁当(朝昼の2食分・弊社でご用意)/登山靴もしくはトレッキングシューズ/ヘッドランプ(もしくは懐中電灯)/飲み物(ペットボトル500ml 2本分程度)/おやつ・行動食(チョコ・アメ等)/酔い止め(バス・車酔いがか心配な方)

